

CASBEE[®]広島

(2010年ver.1)

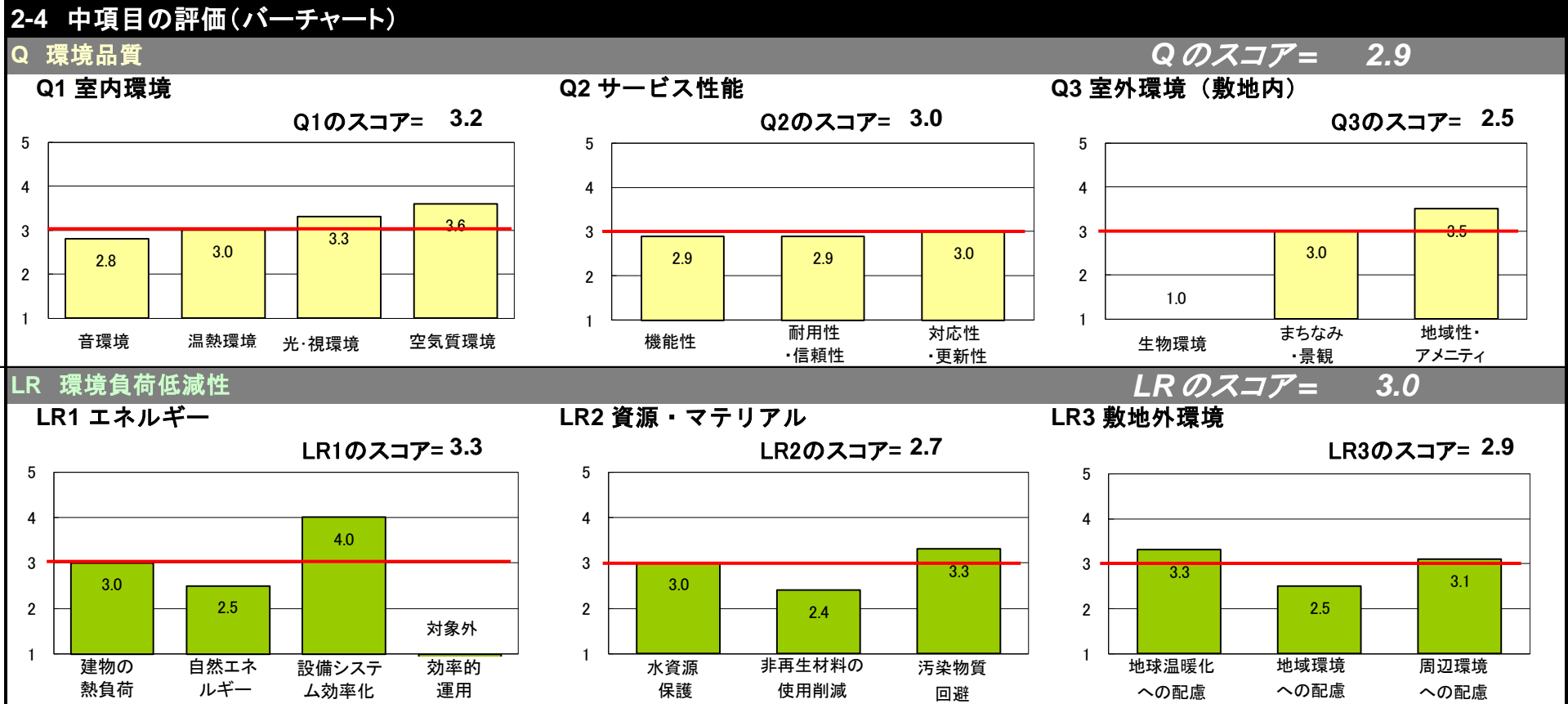
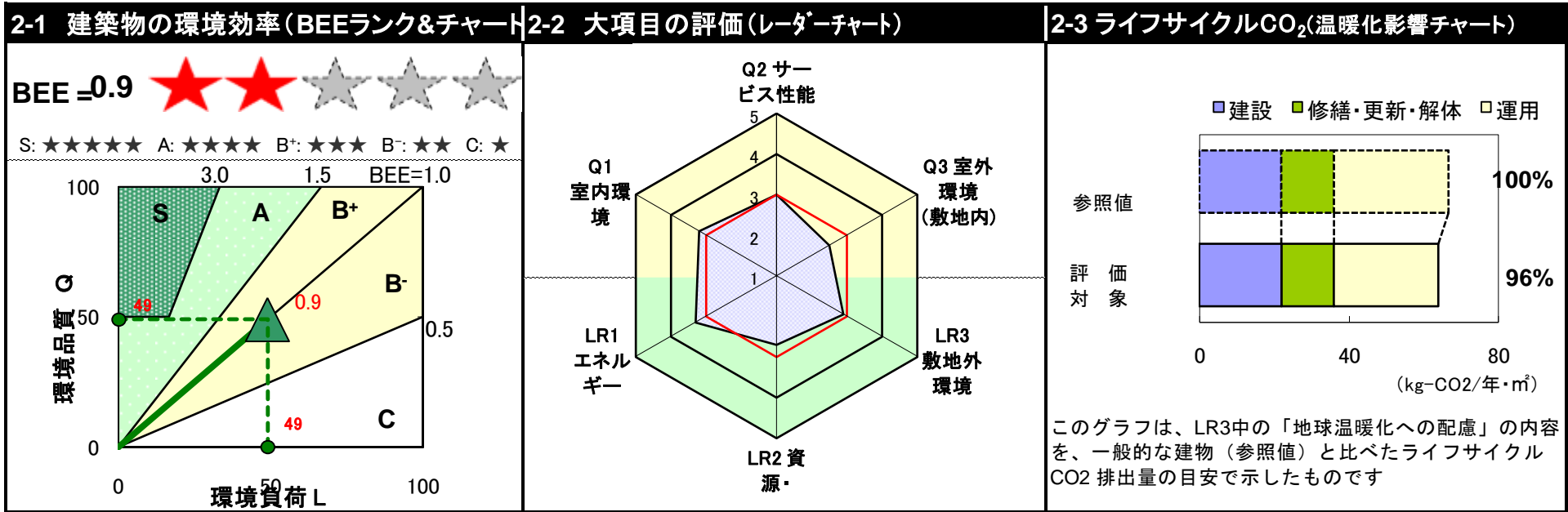
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ウエルティ東雲式番館	階数	地上15F
建設地	広島市南区東雲二丁目1802,1809	構造	RC造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	98人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年2月 予定	評価の実施日	2012年9月27日
敷地面積	1,223 m ²	作成者	村上 幸司
建築面積	226 m ²	確認日	2012年9月28日
延床面積	2,701 m ²	確認者	河上 一平

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.1	スコア = 2.1	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 // ガス給湯器の採用 // 節水型器具の採用 // ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物と同等	設計の計画上特段に配慮した事項 敷地内になるべく緑地を配置 / スムーズに出入庫できるように、視界の確保	設計の計画上特段に配慮した事項 /

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される